

臨床心理学

科目責任者 野 畑 友 恵
 学年・学期 1 学年・2 学期

I. 前 文

臨床心理学は、心理的問題を抱えた人の理解や支援について、研究や実践を行う学問である。人を理解し支援を検討するためには、行動観察や当事者との面接を通して情報を集めるため、コミュニケーションスキルが求められる。また、集めた情報を支援に役立つようにアセスメントするためには、行動のしくみや発達の知識が必要となる。本授業では、事例を通して人を理解する過程を体験し、情報収集および支援におけるコミュニケーションの方法や役割を考え、情報にもとづいて実践される支援のしかたを学ぶ。

なお、この授業の履修は6名までとする。また、発達心理学（3学期）と合わせて履修することはできない。

II. 担当教員

野 畑 友 恵（基本医学基盤教育部門）

III. 一般学習目標

人をアセスメントし支援する過程を理解する。

IV. 学修の到達目標

1. コミュニケーションの役割を説明できる。
2. 行動のしくみを説明できる。
3. 発達の観点から人の行動を説明できる。

V. 授業計画及び方法 *（ ）内はアクティブラーニングの番号と種類

（1：反転授業の要素を含む授業（知識習得の要素を教室外で済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態。）

2：ディスカッション， デイバート 3：グループワーク 4：実習， フィールドワーク 5：プレゼンテーション
 6：その他)

回数	月	日	曜日	時限	講 義 テ ー マ	担 当 者	アクティブ ラーニング
1	8	21	水	5	心理支援と専門職	野 畑 友 恵	2
2		28	水	5	関係を築くコミュニケーション		2
3	9	4	水	5	問題を抱えるしくみ		2
4		11	水	5	「聞く」役割		2
5		25	水	5	児童期の子どもへの支援		2
6	10	2	水	4	思春期の子どもへの支援		2
7		2	水	5	アセスメントにもとづく支援の選択		2

VI. 評価基準（成績評価の方法・基準）

事前学習（18%），授業での発言（30%），事後学習（30%），レポート（22%）で評価する。

Ⅶ. 教科書・参考図書・A V資料

[教科書]

指定しない

[参考書]

からだの病気のこころのケア 鈴木伸一（編）北大路書房 2016

くらしの中の心理臨床 うつ 野村俊明・青木紀久代（編）福村出版 2015

くらしの中の心理臨床 認知症 北村伸・野村俊明（編）福村出版 2017

Ⅷ. 質問への対応方法

質問は、授業の前後、研究室への来室、またはメールで受け付ける。

研究室への来室は、事前にメールで連絡することが望ましい。

Ⅸ. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

*◎：最も重点を置くDP ○：重点を置くDP

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）		
医学知識	人体の構造と機能、種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。	
	種々の疾患の診断や治療、予防について原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができる。	
臨床能力	卒後臨床研修において求められる診療技能を身に付け、正しく実践することができる。	
	医療安全や感染防止に配慮した診療を実践することができる。	
プロフェッショナリズム	医師としての良識と倫理観を身に付け、患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	○
	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け、患者やその家族、あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	◎
能動的学修能力	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	
	書籍や種々の資料、情報通信技術（ICT）などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。	
リサーチ・マインド	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。	
	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。	
社会的視野	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させることができる。	
	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させることができる。	
人間性	医師に求められる幅広い教養を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	○
	多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	◎

Ⅹ. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

事前学習は、授業の中で確認する。

事後学習とレポートは、LMSを使って個別にフィードバックする。

XI. 求められる事前学習，事後学習およびそれに必要な時間

事前学習：資料を読み，自分の考えや調べたことをLMSに記載する（15分）

事後学習：授業から学んだことを文章にまとめる（15分）

XII. コアカリ記号・番号

GE-03-01-01, GE-03-01-02, GE-03-01-03, PR-02-02-01, PR-02-02-02, CM-01-01-01, CM-01-01-02,
CM-03-01-01, CM-03-01-02, IP-02-04-01